

消防車両の無償貸付・救助用資機材等での排水活動による 浸水被害の防止

3か年緊急対策

5か年加速化対策

強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

概要: 令和6年9月20日からの大雨では、能登半島で記録的な雨量を観測したが、5か年加速化対策により配備していた無償貸付車両での排水活動や救助用資機材等を用いた活動の実施により、浸水被害等の防止に貢献した。

対策名: 38 地域防災力の中核を担う消防団に関する対策<5か年加速化対策>【総務省】

- 実施主体: 総務省消防庁、石川県内の消防団 等
- 実施場所: 石川県穴水町、石川県珠洲市 等
- 事業概要: 消防団の災害対応能力の向上のため、救助用資機材等を搭載した消防車両を無償で貸し付け、車両・資機材を活用した訓練を実施したほか、災害時における消防団のより効果的な救助活動等を図るため、消防団設備整備費補助金を通じて、消防団への救助用資機材等の整備を促進している。
- 事業費: 約22.2億円(令和5年度)※全国の事業費(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約22.2億円)
- 災害の外力、被害と効果: 令和6年9月20日からの大雨において、能登半島では記録的な雨量を観測し、石川県穴水町では、冠水等の被害が発生したが、無償貸付事業を活用して配備した救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車を用いて排水活動を実施することができた。その他、石川県珠洲市では、消防団設備整備費補助金により配備した高視認性雨衣を活用し、避難誘導や排水作業を実施するなど、各地の消防団において浸水被害等の防止に貢献した。



貸し付けた
無償貸付車両

9月20日能登大雨に伴う排水活動の様子
石川県穴水町提供

【救助用資機材搭載型
消防ポンプ自動車】

【補助対象資機材等(例)】



※ 切創防止用保護衣等とは、切創防止用保護衣及び耐切創性手袋をいう。